

地域脱炭素ネットワーキングイベント を通じた協業事例

愛知県のケース



民間企業からのアイデアに基づき脱炭素プロジェクトの創出に積極的な愛知県。
実は、県内企業との接点は東京で行われた地域脱炭素ネットワーキングイベントでした。

〈イベント参加の背景〉

愛知県と一緒に、
革新的な愛知発の脱炭素プロジェクトの創出・社会実装に
取り組んでいただける企業を探
したいと思います。



〈協業したい企業のイメージ〉

愛知県が実施している「**低炭素水素
モデルタウン事業**」の協業先を探し
ており、
特に**水素エネルギーの街中への社会
実装**について**知見・実績のある企業**
と組みたいと考えていました。

愛知県×明治電機工業株式会社

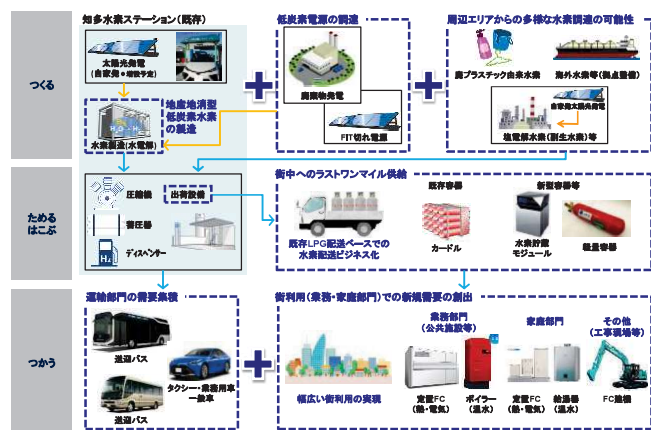
「水素製造・利活用・FS調査」

事業者名：明治電機工業株式会社

所在地：愛知県名古屋市

事業内容：電気機器・計測器及び電気設備並びに自動・省力化用機能部品とその設備の販売及び輸出入業務、エレクトロニクス製品・各種検査装置・メカトロ・FA・情報・物流システムの開発／設計／製作、計測・制御・情報処理のコンサルティング

協業内容：愛知県が環境省委託事業を活用して実施する「**低炭素水素モデルタウン事業**」について、同社の水素関連機器に係る技術・ノウハウを活かし、**エンジニアリングの観点からFS調査に全面的に協力**。また同社豊田支店において実施する**低炭素水素製造・利活用**の取組は「**中部圏低炭素水素認証制度**」のプロジェクトに認定され、今後も**低炭素水素サプライチェーンの構築促進**に向けた協業を継続。



低炭素水素モデルタウン事業



豊田支店 再エネ由来水素利活用プロジェクトの概要



ネットワーキングイベントと協業の意義



〈増える選択肢〉

愛知県が実施している「**低炭素水素モデルタウン事業**」の協業先を探す目的で参加しましたが、特に**水素製造・利活用**に**長けた企業**と組みたいと考えていました。

多くの**民間企業が一同に会する**このようなイベントでは、**多くの企業からヒント**をもらえ、**選択肢が増え、協業のチャンスが広がる**ので非常に意義深いものだと思います。

〈協業への近道とは〉

愛知県にはカーボンニュートラルに関する**企業のアイデアを受付ける窓口**があり、実際に**脱炭素プロジェクトとして事業化**した例もあります。

こうしたイベントで、**自治体職員自らが進んで**企業に話を聞きに行くことでさらなる**協業への機会**が生まれると思います。



〈参加を考えている

自治体のみなさまへ〉

庁舎の自席に座っていても地域脱炭素のアイデアは生み出せません。

イベントはそのヒントが得られる機会と捉えて積極的に活用しましょう。

協業のコツは企業からの提案に対して「**やれない理由を考えない**」こと。

企業の提案は、まずはポジティブに受け止めて、政策に取り入れるにはどうしたら良いかを考えてみることをお勧めします。

自身の所管外の分野の企業からの提案についても、**企業の強みを活かそう**な**他部署に紹介する**など、多様な広がりを生み出せます。